



みつくうら



《 北米産大豆 》

19/20年 世界及び米国大豆生産予測・需給予測

米国農務省がこのほど発表した19/20年度の米国大豆生産・需給予測によれば、作付・収穫面積、単収・生産高、供給量、消費量は前回から据え置きのため、期末在庫も変わりませんでした。

また、同日発表された世界大豆生産・需給予測によれば、生産量と消費量がともに増加したものの、生産量の増加が上回り期末在庫は上方修正されています。

19/20年産 世界大豆生産・需給予測

生産量	3億3,748万t	(対前年比 5.8%減)
消費量	3億4,967万t	(対前年比 1.8%増)
期末在庫量	9,640万t	(対前年比 12.2%減)
期末在庫率	27.6%	(対前年度差 4.4ポイント減)

19/20年産 米国大豆生産・需給予測

生産量	9,662万t	(対前年比 19.8%減)
消費量	6,078万t	(対前年比 0.6%増)
輸出货量	4,831万t	(対前年比 1.6%増)
期末在庫量	1,292万t	(対前年比 48.0%減)
期末在庫率	11.8%	(対前年度差 11.2ポイント減)



《 トピックス 》

○令和元年産“香り豆”の収穫が無事終了、一部選別も始まる

令和元年産香り豆の収穫作業が11月下旬に行われ、無事終了しました。台風19号の影響が心配されましたが、何とか収穫まで漕ぎ着けています。年内は少量の選別のみで、本格的な選別は来年の2月を予定しています。年内の選別分については生産者の皆さんがゆっくり丁寧な選別をしてくださり、写真のような綺麗な仕上げになりました。事前契約しているお客様にはもうしばらくお待ち頂きますが、よろしく願いいたします。



三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町1-4-7 TEL 022-232-6151

URL: <http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>



みつくうら



《国産大豆》

○令和元年産大豆集荷計画、11%増の14.7万tの見込み—JA全農・全集連

JA全農と全集連はこのほど、令和元年産大豆の集荷・販売計画をまとめ、農水省に報告しました。それによれば、JA全農と全集連分を合わせて、前年産比11%増の14万7,606tを見込んでおり、7月時点の集荷予定数量比では、9.7%減の約1万5,800t下方修正となっています。ただし、これは台風などによる天候被害が大きかった宮城、佐賀の集荷見込み数量の把握が困難であったため、同2県を除いた数値となっています。同2県の数値は、一定の数量見通しが立った段階で作成に着手するとしています。

△令和元年産販売計画（宮城・佐賀除く）

（単位：トン）

取引方式	11~2月	3~5月	6~10月	合計
播種前入札取引	1,480	4,960	0	6,440
収穫後入札取引	10,380	15,310	7,320	33,010
相対・契約栽培取引	9,136	48,611	50,409	108,156
総計	20,996	68,881	57,729	147,606

*全農・全集連の合計



《食品部門》

○「2019年産馬鈴しょでん粉」JA系統工場の製造量確定！ 昨年より増加！

2019年産の生育は概ね順調に推移し、オホーツク地域を中心に生産量が伸び、全道的に昨年を上回る16万8千トンのでん粉生産量となりました。一方で主に十勝地域は6月~7月の日照不足・多雨、7月末からの高温が影響し、ライマン価（でん粉含有量）・歩留が低下し、昨年を下回る生産量となりました。今後は新品種を中心としたシストセンチュウ抵抗性品種の作付を増やし、生産量を増やしていく方向です。

○2019年産甘しょでん粉より販売価格の改定！

2019年産より約10%の価格改定を実施すると発表。理由としては、2017年より九州地方の天候不順や、高齢化による離農、焼酎原料への作付け移動など減少傾向にある中で、2018年に病害の影響で大きな被害を受け、過去最低の2万7千トンの生産量となりました。そのため、価格改定により交付金単価の改定や病気防止対策、多収新品種への導入といった、生産基盤の強化を図るため実施することになったからです。

2019年産の生産量は5月の天候不順や原料が平年と比べて小ぶり傾向となっているため、

昨年並みの生産量の見込みとなっています。最終生産情報等、状況がわかり次第追って報告いたします。

三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町1-4-7 TEL 022-232-6151

URL: <http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>